



今、私たちにできる防災

特集



ことしの3月11日午後2時46分、どこで何をしていましたか？ この日は突然起きた大きな地震のために、多くの人の記憶に残る一日になったことでしょう。震災の日を過ぎてからも次々に起こる予想外の出来事に戸惑いを感じ、不安な日々を過ごした人も多かったのではないのでしょうか。

9月1日は「防災の日」です。日常生活を取り戻しつつある今、“忘れたころにやって来る”災害に備え、被害を最小限にするために、私たち一人一人がどのような取り組みをすればいいのでしょうか。

⇒市民安全課危機管理・被災地復興支援担当(☎775-5140・☎775-9927)

自分たちの地域は自分たちで守る

自主防災組織

自分たちの地域は自分たちで守ることを目的に自治会などの単位で結成し、地域の皆さんが自主的に連携して防災活動を行う団体が、自主防災組織です。災害に備えるために、地域の皆さんに防災知識・防災活動の必要性を理解してもらおう活動をしています。

また災害時には、人命を守り被害の拡大を防ぐために地域の皆さんが協力して、火災の初期消火や負傷者の救出・救護などを行います。災害が起きた時に互いに協力し、助け合えるよう、日頃から地域の皆さんとコミュニケーションを取り合ひましょう。

要援護者の避難にご協力を

市では災害時に自分で避難することが困難な人(災害時要援護者)のために、避難の支援をしてくれる人(避難支援者)の台帳登録を進めています。

全国的に高齢化・核家族化が進み、大きな災害が発生した時に自分だけで避難することが困難な要援護者が増加しています。災害が発生し

た時には救助隊が現場へ向かいますが、到着までには時間がかかり、特に大規模な災害状況下では現場に行けないことも考えられます。そのような時、要援護者を安全に避難場所へ誘導し、安否確認ができるようにする避難支援者が必要になります。現在、要援護者(単身高齢者など)の住居の近くに住んでいる人に避難支援者としての登録を依頼しています。皆さんのご協力をお願いします。※個人情報情報は、守秘義務に基づき厳格に管理し、目的以外に使用しません。

東北地方太平洋沖地震での市内の被害状況

市最大震度 5弱

人的被害	4人
(死者0人、重傷者1人、軽傷者3人)	
火災	0件
屋根瓦破損	323棟
墓石・灯籠転倒	16カ所
タイル・ブロック塀破損	16カ所
地割れ・段差・亀裂	6カ所
停電	3万6千世帯

西上尾第二団地
自主防災連合会
会長
小野 博さん

日頃から自主防災組織を通して各団体と連携

団地内の公園などを利用して、数年前から独自に避難所の確保をしてきました。防災倉庫に精米機を導入し、玄米や水などを備蓄して災害に備えています。3月11日の地震の時には、社会福祉協議会や民生委員にお願いして単身高齢者の安否確認ができました。日頃から自主防災組織を通して団地内の各団体とうまく連携できているので、このような災害時に迅速に活動できるだけでなく、問題になっている孤独死を未然に防ぐこともあります。今後もあらゆることに対応できるようにしていきます。



安心・安全なまちづくりは人と人の触れ合いから

地震発生後すぐに高齢者の安否確認をしました。「異常なし」との報告は本当に良かったですが、何より「地域の人が見守ってくれたことがうれしくて安心した」と涙ぐんだ人がいたことに胸を打たれました。インフラ(基盤)整備も重要ですが、人と人の触れ合いが災害時には大切だと痛感しました。まちづくりのためには、住民一人一人が責任を負うことも必要です。あいさつを交わし合い、地域のために汗をかくことで安心・安全に暮らしていくことができるのではないのでしょうか。

上郷地区
自主防災会
会長
植田 幸一さん





備えていますか？ わが家の非常用持ち出し品

大規模災害時に被災地まで救援物資が届くには、おおむね3日かかるといわれています。非常用持ち出し品は、必要最低限にしてリュックサックなどにまとめ、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。

非常用持ち出し品は下表のとおりです。高齢者や乳幼児などの家族構成に合わせて必要な物を加えておきましょう。

非常用持ち出し品一覧

※チェックシートとしてお使いください。

- ヘルメット 救急用品 非常用持ち出し袋

※家族の役割分担も考えて、一人一人の非常用持ち出し袋を用意しましょう。

生活用品	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> ナイフ	水・食糧	<input type="checkbox"/> 3日分の飲料水 (1人1日3ℓ)	<input type="checkbox"/> インスタント・レトルト食品
	<input type="checkbox"/> ビニール袋	<input type="checkbox"/> ライター		<input type="checkbox"/> 乾パン	<input type="checkbox"/> ベビー用品 (ミルク、哺乳瓶)
	<input type="checkbox"/> 予備の電池	<input type="checkbox"/> 笛	衛生用品	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> 歯磨き用具
	<input type="checkbox"/> 缶切り	<input type="checkbox"/> ロープ		<input type="checkbox"/> ティッシュ	<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> ろうそく	貴重品	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ	<input type="checkbox"/> タオル	
<input type="checkbox"/> 布ガムテープ	<input type="checkbox"/> カイロ		<input type="checkbox"/> 通帳	<input type="checkbox"/> 健康保険証	
<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> レジャーシート	<input type="checkbox"/> 現金 (硬貨を含む)	<input type="checkbox"/> 身分証明書	その他	
<input type="checkbox"/> 簡易食器、スプーン	<input type="checkbox"/> マーカーペン、筆記具	<input type="checkbox"/> 印鑑	<input type="checkbox"/> 携帯電話		
<input type="checkbox"/> 食品用ラップフィルム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> レインコート	<input type="checkbox"/> 下着類、靴下	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 上着類	<input type="checkbox"/>		

※非常用持ち出し品は保存状態や使用(賞味)期限などを定期的に点検し、必要に応じて交換しましょう。

西消防署

防災体験コーナーの利用を

防災への関心を高め、災害対応の学習の場として利用してもらうため、地震装置による地震体験コーナーや映像消火体験コーナー、DVD映像コーナーがあり、防災用品の展示もしています。

ことしからは開館時間も拡充し、住宅用火災警報器設置の指導や防災講話も行っていますので、ぜひ利用してください。

▼ところ 西消防署内(中分1-232)

▼開館時間 午前8時30分〜午後5時15分(地震体験コーナーの受け付けは午後4時45分まで)

▼利用料 無料

▼申し込み 直接防災体験コーナーへ

▼休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日〜1月3日)



震度7を体験中!



地震体験コーナー。震度1〜7の体験や過去の地震(6種類)を再現できます

013)

↓防災体験コーナー(☎・FAX 72616)



避難所の確認を

災害時には、避難所が開設されます(下表)。避難所の受け入れ地域は特に限定していません。道路の寸断や建物倒壊などによる避難経路の遮断や浸水で、避難する場所が変わりますので、あらかじめ第2、第3の避難所を確認しておいてください(5ページ地図参照)。

避難所一覧							
No.	施設名	住所	電話番号	No.	施設名	住所	電話番号
①	上尾中学校	愛宕3-23-34	771-0129	②②	大石中学校	中妻4-19	772-2660
②	東中学校	上尾村479	775-6566	②③	大石南中学校	小敷谷1105	726-0511
③	富士見小学校	柏座4-3-8	771-0505	②④	大石北小学校	井戸木4-23	775-4428
④	東小学校	上尾村1171-2	773-2490	②⑤	大石小学校	小泉745-1	781-0342
⑤	中央小学校	上町1-15-4	771-0256	②⑥	大石南小学校	畔吉1333	726-2655
⑥	上尾小学校	仲町1-11-46	771-0067	②⑦	県立上尾高校	浅間台1-6-1	772-3322
⑦	東町小学校	東町3-1947	775-6569	②⑧	上平中学校	菅谷121	771-1555
⑧	県立上尾特別支援学校	東町3-2009-3	774-9331	②⑨	県立上尾かしの木特別支援学校	平塚1281-1	776-4601
⑨	県上尾運動公園	愛宕3-28-30	771-4245	③⑩	上平北小学校	南287	775-4427
⑩	県立上尾橘高校	平方2187-1	725-3725	③⑪	上平小学校	南102	771-1751
⑪	太平中学校	小敷谷2-3	725-2026	③⑫	芝川小学校	久保180	773-2560
⑫	平方北小学校	平方3657	726-2120	③⑬	大谷中学校	向山4-10	781-9080
⑬	平方東小学校	平方4354-2	725-2623	③⑭	南中学校	大谷本郷124	781-2299
⑭	平方小学校	平方1346-1	725-2070	③⑮	県立上尾南高校	中新井585	781-3355
⑮	瓦葺中学校	瓦葺163	722-2101	③⑯	今泉小学校	今泉268	781-4318
⑯	原市中学校	原市3479	721-0636	③⑰	西小学校	今泉1-7-2	781-6567
⑰	瓦葺小学校	瓦葺2260	721-4618	③⑱	大谷小学校	大谷本郷528	781-0120
⑱	尾山台小学校	瓦葺509-1	721-3400	③⑲	鴨川小学校	西宮下4-400	775-6562
⑲	原市南小学校	原市3990	722-2100	④⑰	西中学校	今泉515	781-1541
⑳	原市小学校	原市3508-1	721-1536	④⑱	聖学院大学	戸崎1-1	781-0031
㉑	県立上尾鷹の台高校	原市2800	722-1246	④⑲	市民体育館	向山4-3-10	781-8111

※④市民体育館は現在アリーナを改修中ですが、アリーナ以外の施設は避難所として機能します。

広域避難所一覧					
No.	施設名	住所	No.	施設名	住所
A	上尾丸山公園	平方3326	D	平塚公園	平塚1212
B	浅間台大公園	浅間台3-35	E	上平公園	菅谷16
C	鴨川中央公園	中妻5-33			

避難所

災害が発生した場合やその恐れがある場合、小・中学校など42カ所を避難所に指定しています。

避難所には防災倉庫を設置し、避難生活を営む避難者の支援のための資機材を備蓄しています。

広域避難所

大震災の場合、消火活動にさまざまな障害が考えられる密集市街地では火災の延焼が心配されるので、住民の安全を確保するために大きな公園を広域避難所として指定しています。また上平公園野球場内の倉庫には、食料品や生活用品を備蓄しています。

わが家の避難所・連絡先

※防災メモとしてお使いください。

わが家の避難所①		家族の集合場所	
わが家の避難所②		災害時の連絡先①	
わが家の避難所③		災害時の連絡先②	



上尾市避難所 マップ



災害時の備えとして『上尾市災害ハザードマップ』をご活用ください。市民安全課(市役所4階)、各支所・出張所にあります。市Webサイトからも閲覧できます(<http://www.city.ageo.lg.jp/page/36-hazardmap.html>)。

避難所へ誘導する案内板



広域避難所の看板



避難所の看板



各避難所には避難所を示す看板が立っています

散歩や買い物、通勤などの外出時に、避難所を実際に確認しておきましょう(写真参照)。